****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第４２５号）★☆★☆★　　【発行日：2024 年 9 月 6 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】

Ａ-1. 素形材技術研修講座「鋳鉄の鋳造方案技術」のご案内　New★
Ａ-2. 素形材技術研修講座「鋳型の生産技術」
Ａ-3. 素形材技術研修講座「軽合金鋳物の生産技術」
Ａ-4. 月刊誌「素形材」2024 年 1 月号特集掲載原稿募集のご案内
　　～　特集タイトル、募集内容をリニューアル！～

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1. 月刊誌「素形材」令和 6 年 8 月号（Vol.65,No.8）

Ｃ．素形材業界関連－募集・トピックス－【●●☆●】
Ｃ-1. 第 184 回全国講演大会開催のご案内　【公益社団法人日本鋳造工学会】New★
Ｃ-2. 第 264 回塑性加工技術セミナー　New★
　「自動車メーカーにおける板金プレスシミュレーションの活用事例と将来展望」
　【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-3. 第 49 回複合材料シンポジウム　【一般社団法人日本複合材料学会】
Ｃ-4.「サーマルテクノロジー2024」第 5 回工業炉・関連機器展＆シンポジウム
　【一般社団法人日本工業炉協会】
Ｃ-5. 第 185 回塑性加工学講座＜Web 開催＞
　「板材成形の基礎と応用 ～基礎編～」　【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-6. 第 96 回塑性加工技術フォーラム（諏訪圏工業メッセとの併催）
　「塑性加工技術と金型高度化の最前線」　【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-7. 第 21 回金属プレス国際会議　【一般社団法人日本金属プレス工業協会】
Ｃ-8. 2024 年度　第 2 回熱処理技術セミナーのご案内
　－熱処理応用講座－（テーマ：窒素活用による表面改質技術の最前線）
　【一般社団法人日本熱処理技術協会】
Ｃ-9. サーモ・スタディ 2024（岡山）
　「熱処理テクニックの基礎と新しい熱処理技術」のご案内
　【一般社団法人日本熱処理技術協会】
Ｃ-10. 「中小企業海外ビジネス人材育成塾」のご案内
　【独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）】
Ｃ-11. 2024 年度粉末冶金講座のご案内　【一般社団法人粉体粉末冶金協会】

Ｄ．素形材産業政策関連－トピックス・募集等－【●●●☆】
Ｄ-1.　統計　【経産省】New★
Ｄ-2. 一般社団法人自動車・蓄電池トレーサビリティ推進センターを「公益デジタル
　プラットフォーム運営事業者」として初めて認定しました　【経産省】New★
Ｄ-3. 「中小 M&A ガイドライン」を改訂しました　【経産省】New★
Ｄ-4. サイバー攻撃への備えを！「SBOM」（ソフトウェア部品構成表）を活用して
　ソフトウェアの脆弱性を管理する具体的手法についての改訂手引を策定しました
　【経産省】New★

Ｄ-5. 令和６年度「なでしこ銘柄」、「Next なでしこ 共働き・共育て支援企業」の
募集を開始します 【経産省】New★

※※※

鋳型は、鋳物の形状を形づくり、品質をも左右する重要なアイテムであり、その製造工法は大きく生型及び特殊鋳型に分類され、使用される材料や造型法が異なります。使われる砂や粘結剤などの材料の物性や特徴さらに工法の異なる造型技術の特徴を学ぶことにより、良い鋳物を作るための良い鋳型づくりのポイントを習得して頂きます。また、鋳型製作に欠かせない模型設計の基礎的概念を学び、鋳物品質を左右する技術を理解して頂くとともに、鋳物工場の抱える環境問題に関する基本的技術を理解し、SDGs に対応した考え方を学び、実務への対応力を身に付けて頂くことを目的とします。多数の方々のご参加をお待ちしております。

■日　時　　令和 6 年 9 月 25 日(水)、10 月 3 日(木)、10 日(木)
■プログラム　コーディネーター　(公社)日本鋳造工学会　佐藤 和則　氏

9 月 25 日(水)

生型造型法概論	(株)ツチヨシ産業	黒川　豊　氏
模型設計	(株)ＩＪＴＴ	古里憲明　氏
鋳物工場の環境問題	新東工業(株)	岡安功史　氏

10 月 3 日(木)

生型造型ラインとその設備	橋本技術士事務所豊橋	橋本邦弘　氏
特殊鋳型概論	神戸理化学工業(株)	塚田伸明　氏

10 月 10 日(木)
工場見学　新東工業(株)　豊川製作所

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2111/202408141307245200.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

■プログラム　(公社)日本鋳造工学会　神戸　洋史　氏

12 月 5 日(木)　オンライン研修講座
鋳造用アルミニウム合金の特性と動向　日軽エムシーアルミ(株)　堀川　宏　氏
溶解および溶湯処理　日軽エムシーアルミ(株)　堀川　宏　氏
各種砂型鋳造法と適用事例　森田技術士事務所　森田茂隆　氏

12 月 13 日(金)　オンライン研修講座
金型鋳造法と適用事例　森田技術士事務所　森田茂隆　氏
鋳造合金の凝固・鋳造性　日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏
アルミニウム合金の熱処理、塑性加工による品質向上
日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏

12 月 19 日(木)　対面研修講座、工場見学
鋳物製造の工法選択と品質管理　日産自動車(株)　林 憲司　氏
工場見学　(株)田島軽金属

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2106/202407251316494818.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

※※※

∞∞

C-2. 第 264 回塑性加工技術セミナー New★

「自動車メーカーにおける板金プレスシミュレーションの活用事例と将来展望」

【一般社団法人日本塑性加工学会】

板金プレスシミュレーションは、多種多様な商用ソフトウエアが提供され、自動車メーカーから中小部品金型メーカーまで幅広く活用されており、材料モデルなどの技術開発に対する塑性加工研究者の貢献も大きく、日本のモノづくりの土台となっている。そこで本セミナーでは、自動車業界のトップメーカーの板金プレスシミュレーション担当者より現在までの各社特徴的な活用事例等をご紹介頂き、将来に向けて求められる技術課題等をお話頂き、今後の研究開発の指針としたい。

◆日　時：2024 年 11 月 1 日(金) 13:15～17:00
◆会　場：大同大学 S 棟 S302 教室
◆定　員：100 名
◆締　切：2024 年 10 月 24 日 17 時

■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1442

∞∞

C-3. 第 49 回複合材料シンポジウム 【一般社団法人日本複合材料学会】

第 49 回複合材料シンポジウムを 2024 年 9 月 20 日（金）～21 日（土）豊橋商工会議所（愛知県豊橋市）にて開催いたします。参加者の皆様におかれましては、複合材料に関する有益な情報交換の場としていただければと存じます。

◆日　時：2024 年 9 月 20 日（金）～21 日（土）
◆場　所：豊橋商工会議所（シンポジウム受付は 4 階に設置）

■申込・詳細：下記 URL をご覧下さい。
http://www.jscm.gr.jp/

【お問い合せ】
日本複合材料学会事務局
TEL：03-5981-6011, FAX：03-5981-6012
E-mail：jscm@asas-mail.jp

∞∞

C-4.「サーマルテクノロジー2024」第 5 回工業炉・関連機器展＆シンポジウム

【一般社団法人日本工業炉協会】

「サーマルテクノロジー」は、工業炉と関連機器に焦点を当てた展示会およびシンポジウムです。本展示会では、セミナーやシンポジウムおよび展示を通じて、わが国の工業炉カーボンニュートラルに対する取り組みに関する最新情報を発信します。

◆日　時：2024 年 10 月 10 日（木）～11 日（金）

◆会　場：グランフロント大阪 ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

■詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://thermaltechnology-expo.jp.messefrankfurt.com/osaka/ja.html

∞∞∞

Ｃ-7. 第 21 回金属プレス国際会議　　【一般社団法人日本金属プレス工業協会】

この会議は、各国の金属プレス企業の経営者、技術者、関連企業が一堂に会して、経営、技術、環境などの業界が抱えている課題について協議するとともに、業界間の国際交流を深める事により、金属プレス工業の更なる発展を目的としています。

◆日　時：2024 年 10 月 23 日（水）～10 月 25 日（金）
◆会　場：ホテルニューオータニ大阪
◆参加申込受付締切：2024 年 9 月 6 日（金）

■詳細・申込方法：下記 URL をご覧下さい。
http://www.nikkin.or.jp/aboutjmsa/document/ICOSPA_v3.pdf
http://www.nikkin.or.jp/news/202404_21.html

∞∞

Ｃ-8. 2024 年度　第 2 回熱処理技術セミナーのご案内
ー熱処理応用講座ー（テーマ：窒素活用による表面改質技術の最前線）
【一般社団法人日本熱処理技術協会】

第 2 回熱処理技術セミナーでは窒素を活用した表面改質技術について取り上げました。窒素を活用した表面改質は、金属材料の表面にさまざまな機能を付与する処理として広く活用されています。さらに、新しい技術の開発も継続しており、進歩が著しい熱処理技術のひとつです。本講座では、窒素を活用した表面改質技術について、第一線で技術開発に取り組んでいる講師をお招きしてご講演いただきます。

このセミナーは、社員教育をはじめとした企業における人材育成に最適なプログラムとなっておりますので、貴社の社員教育などにご活用いただければ幸いです。多数のご参加をお待ちしております。

◆日　時：2024 年 10 月 24 日（木），25 日（金）
◆会　場：製粉会館 5F 第 2・3 会議室およびオンライン
◆定　員：対面 30 名／オンライン 上限なし
◆締　切：2024 年 10 月 20 日（日）

■詳細・申込方法：下記 URL をご覧下さい。
詳細　https://jsht.or.jp/wp-content/uploads/2024/04/d79f98f2c25e308cedb1e432f4848c32.pdf
申込　https://forms.office.com/r/Ne9eSNAYMW

∞∞

Ｃ-9. サーモ・スタディ 2024（岡山）
「熱処理テクニックの基礎と新しい熱処理技術」のご案内
【一般社団法人日本熱処理技術協会】

本協会は，平素より機械工業の基礎技術として重要度の高い熱処理技術の向上に微力を尽くしてまいりました。その活動の一環として，この度，岡山県工業技術センターと共同で下記の「熱処理テクニックの基礎と新しい熱処理技術」をテーマとするサーモ・スタディ 2024（岡山）を開催いたします。多数の皆様にご参加いただきたく，ご案内申し上げます。

◆日　時：2024 年 9 月 26 日（木），27 日（金）
◆会　場：テクノサポート岡山　研修棟 大会議室
◆定　員：約 80 名
◆参加費：16,500 円（消費税 10%込）
◆締　切：2024 年 9 月 21 日

■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
詳細　https://jsht.or.jp/wp-content/uploads/2024/06/4eb85daaac28d301ca739fe8935d9f53.pdf
申込
https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=YBahmYqg4EqU2KCKdfg_PrlOYv1ucMpPg51chIoTnbVUNk5VWFFHWFkyT1VSNE9BVE5IR0daRjlTSy4u

∞∞

Ｃ-10.　「中小企業海外ビジネス人材育成塾」のご案内
【独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）】

本講座は、初めて海外バイヤーとの輸出商談に臨む方や、商談準備に課題を感じている方に向けた無料研修です。
講義やワークショップ、個別指導を通じて、海外展開戦略の策定方法、プレゼン資料の作成方法、商談のノウハウを習得します。

10 月以降の募集スケジュールは以下のとおりです。
11 月期：10 月 11 日(金)11:00 ～ 10 月 22 日(火)正午 12:00
2 月期：2025 年 1 月 6 日(月)11:00 ～ 1 月 20 日(月)正午 12:00

皆様のご応募お待ちしております。

【お問い合わせ先】
ジェトロ海外ビジネス人材育成課
Tel ： 03-3582-8355　E-mail ： ikusei@jetro.go.jp

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。
https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/ikuseijuku.html

∞∞

Ｃ-11. 2024 年度粉末冶金講座のご案内　　【一般社団法人粉体粉末冶金協会】

粉末冶金の入門から基礎そして実用に亘り勉強していただく「粉末冶金講座」を開催しています。
本講座は当日急遽受講できなった方や復習をしたい方のため、受講申込者に対し開催翌週にオンデマンド動画を配信します。
対象者は、粉末冶金に新しく携わる方、改めて基礎を勉強したい方を初め、営業担当者、事務関係者、さらに、粉末冶金経験者は勿論、各種の素形材に携わる研究者、技術者までの幅広い皆様としています。粉末冶金の原点に触れ、理解を深めていただくとともに、最新の技術情報を得ていただきたいと存じます。
企業における社員教育、大学での学生の教育の一環として、また、次代の粉末冶金技術者

研究者の育成のために、是非本講座をご利用ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

◆日　時：粉末冶金基礎講座：2024 年 12 月 2 日(月)
　　粉末冶金実用講座：2024 年 12 月 3 日(火)
◆会　場：対面(京都経済センター)ならびにオンライン(Microsoft Teams ウェビナー)
◆申込締切：粉末冶金基礎講座，粉末冶金実用講座共に 2024 年 11 月 11 日(月)

■詳細、申込方法：下記 URL をご覧下さい。
https://www.jspm.or.jp/event/20240405

※※※

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2024/08/20240830002/20240830002.html

∞∞

D-4. サイバー攻撃への備えを！「SBOM」（ソフトウェア部品構成表）を活用して
ソフトウェアの脆弱性を管理する具体的手法についての改訂手引を策定しました
【経産省】New★

経済産業省は、2023年7月に、ソフトウェアを供給する企業と調達する企業の双方を想定読者として、SBOM（ソフトウェア部品表）を導入するメリットや実際に導入するにあたって認識・実施すべきポイントをまとめた手引書を策定しました。
その後も中小企業を含むあらゆる企業にとってSBOMをより効率的に活用できる方法等の検討を継続し、今般、今年4月26日から5月27日に実施した意見公募で頂いた御意見を踏まえて本手引書の改訂版を策定しましたので、公表します。
具体的には、(1) ソフトウェアの脆弱性を管理する一連プロセスにおいてSBOMを効果的に活用するための具体的な手順と考え方、(2) SBOM導入の効果及びコストを勘案して実際にSBOMを導入することが妥当な範囲を検討するためのフレームワーク、(3) 委託先との契約等においてSBOMに関して規定すべき事項（要求事項、責任、コスト負担、権利等）を追加しています。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2024/08/20240829001/20240829001.html

∞∞

D-5. 令和６年度「なでしこ銘柄」、「Next なでしこ 共働き・共育て支援企業」の
募集を開始します
【経産省】New★

経済産業省は、東京証券取引所と共同で、女性活躍推進に優れた企業を「なでしこ銘柄」として選定する取組を、平成24年度から実施しています。
また、令和5年度から、「共働き・共育てを可能にする性別を問わない両立支援」に関する取組について、特に優れた企業を「Next なでしこ 共働き・共育て支援企業」として選定しています。
８月２６日より、令和6年度「なでしこ銘柄」、「Next なでしこ 共働き・共育て支援企業」の募集を開始します。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2024/08/20240826002/20240826002.html

****

■「メルマガ素形材」は、基本、毎月２回程度で発行致します。
次回をお楽しみに！
■「素形材業界関連―募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、
「１.件名　２.主催者名　３.概要　４.HPリンク先」
を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。
■登録内容の変更、配信停止希望はこちら(メルマガの申込 / 配信停止ページ)から
ご連絡下さい。

https://www.sokeizai.or.jp/pages/114/

■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。
gyoumu@sokeizai.or.jp

■メルマガ 素形材は、今回で第４２５号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。

****

■発行元：〒105-0011　東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館3階 301号室
一般財団法人 素形材センター
TEL：03-3434-3907　FAX：03-3434-3698　http://sokeizai.or.jp/

****

※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。